

4. 喫煙

(1) 基本的な考え方

喫煙はがんをはじめ、脳卒中や虚血性心疾患などの循環器病、COPD（慢性閉塞性肺疾患）などの呼吸器疾患、歯周病等、多くの病気と関係し、依存性も高くなっています。

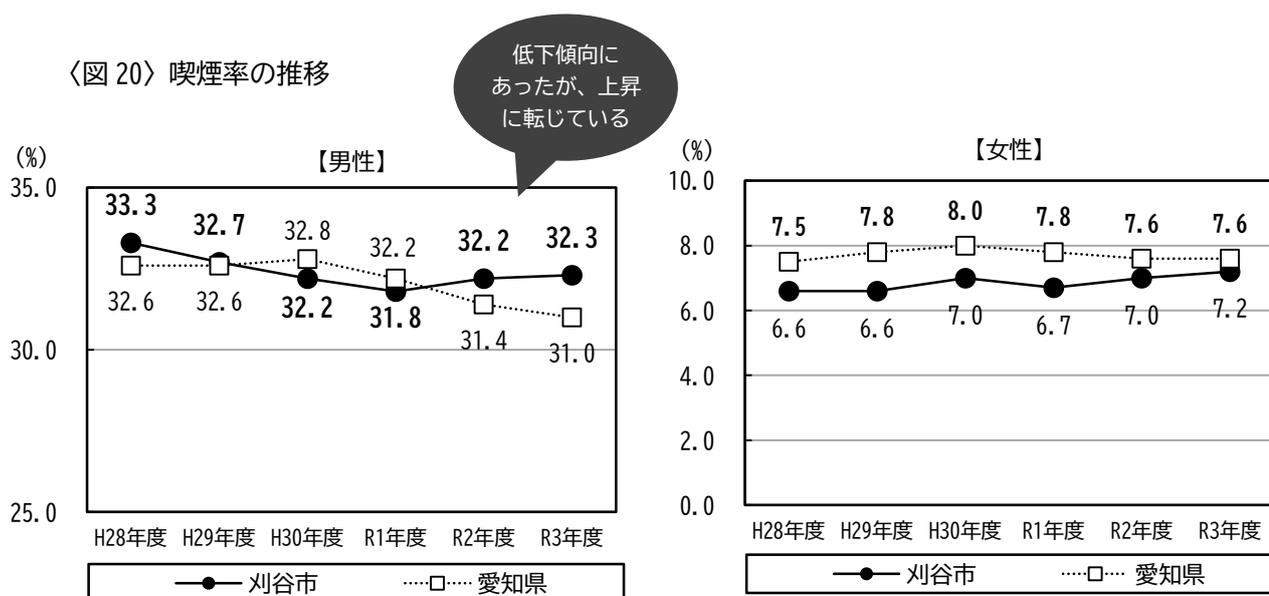
また、受動喫煙により周りの人の健康にも大きな影響を及ぼすため、喫煙が健康に及ぼす影響について周知啓発を行うとともに、禁煙支援や受動喫煙対策を推進していく必要があります。

(2) 現状と今後の課題

【本市の現状】

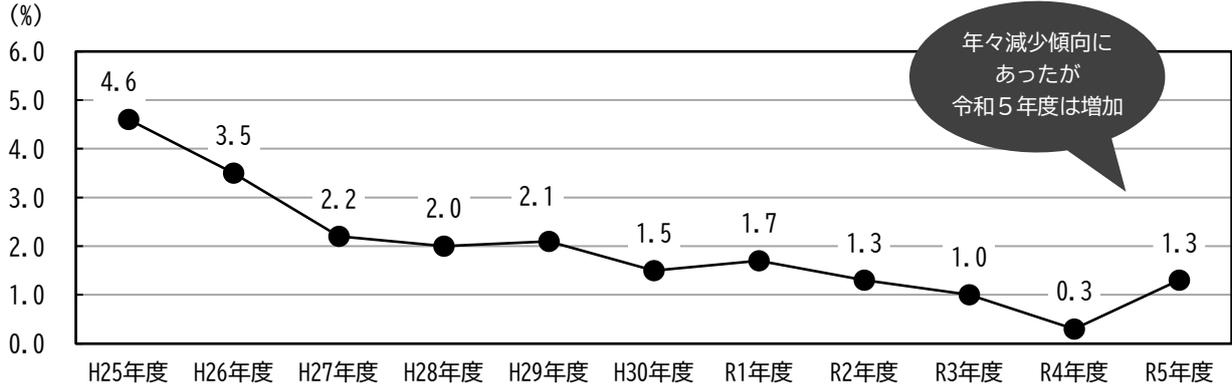
- 本市の喫煙率の推移をみると、女性については各年とも愛知県より低い値で推移していますが、男性は平成30年度（2018年度）、令和元年度（2019年度）以外は愛知県より高い値となっています。
- 妊娠中の喫煙率は第2次計画策定時から減少傾向にありましたが、令和4年度（2022年度）から令和5年度（2023年度）にかけては増加し、令和2年度（2020年度）の水準に戻っています。
- アンケート結果をみると、喫煙者の割合は男性の40～64歳、65～74歳で高い傾向にあります。
- 喫煙者のうち、たばこをやめたい人の割合は、40～64歳、65歳以上で高い傾向にあります。
- 40～64歳、65歳以上でのたばこを減らしたい人の割合は2割台半ば以上で、たばこをやめたい人の割合と減らしたい人の割合を合わせると4割以上となっています。
- 喫煙経験者がたばこをやめた理由をみると、男女とも「自分の健康のため」の割合が最も高くなっています。

〈図20〉 喫煙率の推移

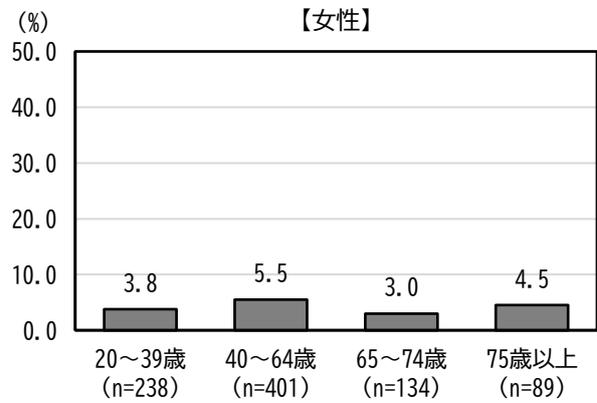
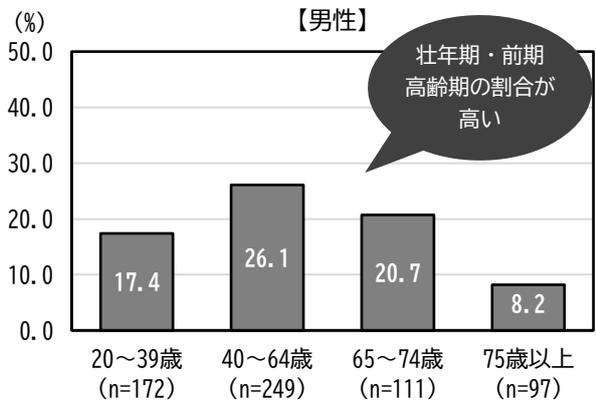


資料：「特定健診・特定保健指導情報データを活用した分析・評価」

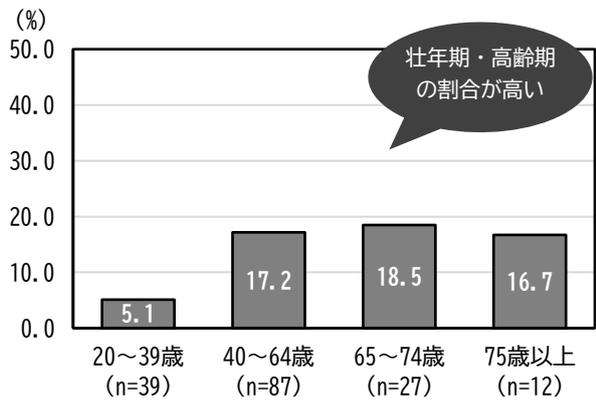
〈図 21〉 妊娠中の喫煙率の推移



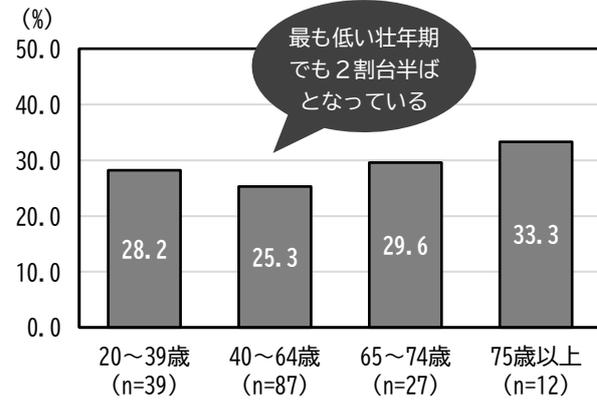
〈図 22〉 喫煙している人の割合



〈図 23〉 たばこをやめたい人の割合

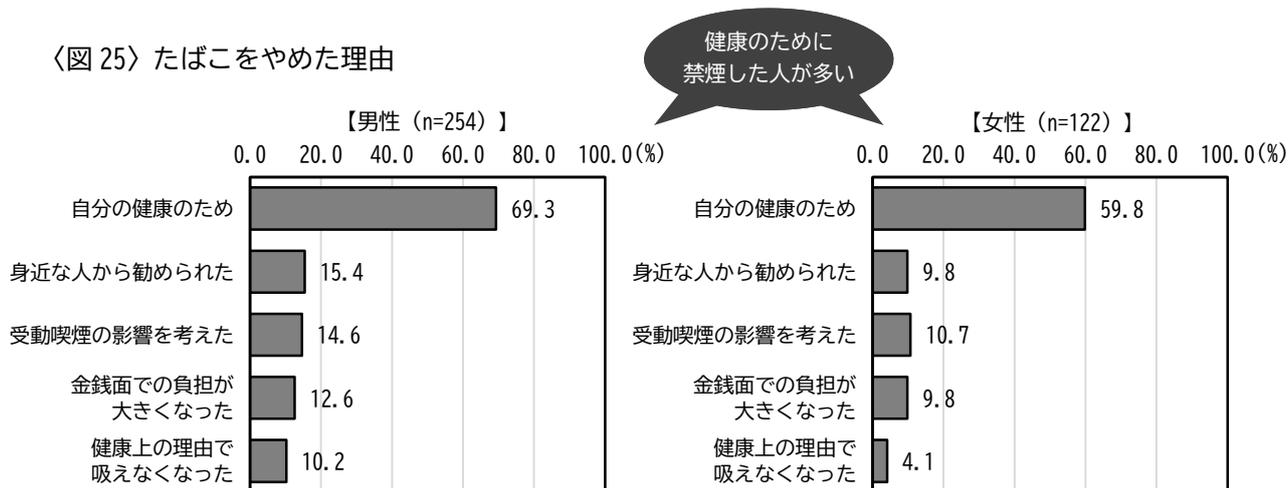


〈図 24〉 たばこを減らしたい人の割合



資料：図 21 「4 か月児健康診査すこやか親子アンケート」(刈谷市)、
図 22~24 「刈谷市健康づくりに関する調査 (令和 5 年度)」

〈図 25〉 たばこをやめた理由



資料：「刈谷市健康づくりに関する調査（令和5年度）」

【今後の課題】

■ 禁煙支援の推進

喫煙率は男女とも第2次計画策定時より減少していますが、男性は愛知県の平均を上回る状況にあります。年代別で見ると、特に働き盛り世代の男性での喫煙率が高いため、事業所等に向け、喫煙が健康に及ぼす影響や禁煙のメリットに関する周知啓発を行うとともに、禁煙支援の取組を進めていく必要があります。

また、妊娠中の喫煙率は減少しているものの、喫煙している妊婦もみられるため、母子健康手帳交付時等に喫煙者への個別指導や情報提供をするなど、継続した取組が重要です。

■ 20歳未満者の喫煙防止の推進

20歳未満者の喫煙防止に向けては、喫煙が心身に及ぼす影響などを正しく認識させることが重要になります。市内小中学校等でのたばこの害、受動喫煙による影響についての教育など、継続した取組が重要です。

（3）取組の方向性と目標・指標

①喫煙が健康に及ぼす影響に対する周知啓発

- ホームページ等を活用して、喫煙や受動喫煙が健康に及ぼす影響や喫煙に関連する疾病について周知します。
- 喫煙とCOPDなど生活習慣病との関連性についての教室等を実施します。

②妊産婦、20歳未満者の喫煙・受動喫煙防止に向けた取組の推進

- 母子健康手帳交付時や家庭訪問、各種教室等の機会を活用し、妊娠中の喫煙や受動喫煙が胎児に及ぼす影響について周知するとともに、妊婦や家族に対して禁煙指導を行います。
- 20歳未満者の喫煙防止に向けての取組を継続します。

③禁煙支援の推進

- 各種健診や特定保健指導等の機会を通じ、禁煙に向けての指導を行うとともに、健康相談において、保健師による禁煙相談を実施します。

《目標・指標と具体的な取組》

目標	指標		現状値 (令和5年度)	目標値 (令和16年度)
喫煙率を減らす	喫煙している人の割合	40～74歳男性	32.3% (令和3年度)	27.9% (令和14年度)
		40～74歳女性	7.2% (令和3年度)	5.9% (令和14年度)
	【目標達成に向けた取組】 <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ等による喫煙関連疾病や加熱式たばこに関する正しい知識の周知啓発 ・市民や事業所向け健康教室の実施 ・チラシやメールマガジンを活用した事業所への周知啓発 			
目標	指標		現状値 (令和5年度)	目標値 (令和16年度)
妊娠中の喫煙をなくす	妊娠中に喫煙をする人の割合	妊婦	1.3%	0.0%
		【目標達成に向けた取組】 <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ等による周知啓発 ・母子健康手帳交付時、フレッシュ・ママクラス、パパママクラス、新生児・乳児訪問指導、乳幼児健診を活用した周知啓発、禁煙指導 		
目標	指標		現状値 (令和5年度)	目標値 (令和16年度)
こどもの受動喫煙の機会を減らす	喫煙している保護者の割合	乳幼児の父親	22.7%	20.4%
		乳幼児の母親	3.3%	3.0%
	【目標達成に向けた取組】 <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ等による周知啓発 ・母子健康手帳交付時、フレッシュ・ママクラス、パパママクラス、新生児・乳児訪問指導、乳幼児健診を活用した周知啓発、禁煙指導 			
目標	指標		現状値 (令和5年度)	目標値 (令和16年度)
20歳未満者の喫煙をなくす	喫煙防止教育実施学校数	市内小中学校(21校)	21校	21校
		【目標達成に向けた取組】 <ul style="list-style-type: none"> ・中学校・高校等でチラシ配布による周知啓発 ・小中学校における喫煙防止教育の推進 		